



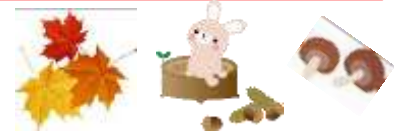
「おひさまきらきら えがおいっぱい なんざんようちえん」

南山幼稚園 11月の園だより

平成28年10月31日



オリンピック・パラリンピック教育の推進



南山幼稚園長 明田川 輝美

《お相撲さんと遊ぼう 全園児・未就園児 10月7日》

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、オリンピック・パラリンピック教育推進活動の一環として、体験活動「お相撲さんと遊ぼう」を実施いたしました。当日は、日本橋浜町「荒汐部屋」のおかみさんと7名の力士の方々が訪問してくださいました。オープニングでは、大きな体とは対照的な優しい笑顔のお相撲さんの楽しいお話と子どもたちからの質問コーナーで盛り上がりしました。

相撲はオリンピック・パラリンピック競技にはありませんが、子どもたちに日本の国技である相撲への興味・関心をもってもらい、愛国心を育むことと体力づくりを目的として計画しました。六本木高等学校の体育館をお借りし、高校の生徒さんの支援のもと、在園児だけでなく、保護者・地域の未就園児・地域の方々にも呼びかけ、多くの方々が参加しました。子どもたちは力いっぱい挑みましたが、お相撲さんの力には何人でもかかっても及ばず、腕にぶら下がったり、二人一緒に抱き上げられたりしながら楽しく身体を動かすことができました。

荒汐部屋のおかみさんが、「相撲ファンはたくさんいますが力士のなり手が少なく・・・」とお話されていました。この体験活動を通して、将来のお相撲さんが生まれるとよいですね。



はっけよい
のこった
のこった!



《ボール遊びの会 年長児(さくら組) 10月13日》

本園では、年長・年中児には学期に1回ずつ、年少児には3学期に1回、サッカー学校の先生をお迎えしてボール遊びの会を実施しています。ボールを使って転がす、投げる、蹴るなどの動きを身に付け、身体を動かして楽しく遊ぶことをねらいとしています。子供たちは、挨拶をしっかりすること、話を聞いて行動することの大切さを学ぶとともに、新しい動きに挑戦したり、繰り返し試したりしながら、できるようになる喜びや満足感を得ることができました。

このような遊びを通して、スポーツの楽しさを味わってもらえることを期待しています。



《親子運動会 11月5日》

もうすぐ運動会です。今年度の親子運動会のテーマは、オリンピック・パラリンピックイヤーにちなんで「なんざんキラリンピック」です。一人一人が金メダルを目指してがんばります。大きなご声援をよろしくお願いたします。

《味噌汁づくり・味噌汁パーティー 10月14日》

1学期に、地域のお豆腐屋さんにご指導いただき造った味噌を使って、年長さくら組が味噌汁を作りました。具材は、年少児(りんご組)が幼稚園の畑から掘ったサツマイモです。みんなの愛情がたっぷり入ったお味噌汁は最高に美味しかったですね。



《遠足 年長・年中児(さくら組・ばら組) 10月6日》

秋色に色づき始めた上野動物園に遠足に行きました。大きなゾウやかわいいパンダなど、いろいろな動物たちに出会い、子供たちもニコリ！見たり聞いたり体験してきたことを、園生活の遊びの中に取り入れている姿はとても微笑ましいものですね。



〈今月の保育のねらい〉

◎3歳児 りんご組

- 同じ場にいる友達と触れ合いながら遊びを十分に楽しむ。
 - ・ 気に入った場に好きな遊具や自分で作ったものを持ち運んで遊ぶ姿を認めながら、存分に試したり繰り返したりして遊ぶよう援助していきます。
 - ・ 教師や友達と一緒に過ごすことを楽しみながら、やりとりをする中で必要な言葉を伝えたり、言葉を交わしたり一緒に場で遊んだりする楽しさを味わえるようにしていきます。
- いろいろな素材に触れ、自分なりに作ったり描いたりすることを楽しむ。
 - ・ 秋の自然物を集めることや、新しい素材に触れることを楽しめるようにしていきます。そして、それらを使って作り、遊ぶことを楽しみます。

◎4歳児 ばら組

- いろいろな遊びの中で、自分の思いや考えを言葉や動きで表し、友達と関わりながら遊ぶことを楽しむ。
 - ・ ごっこ遊びの中で、イメージを実現する楽しさを味わえるように物や場を準備していきます。
 - ・ 友達と関わりながら遊ぶことで、より遊びが楽しくなったと感ぜられるようにしていきます。
 - ・ 運動会の経験を通して学級の友達との繋がりが、より深まってきています。友達とのつながりや関わりを楽しみながら、一緒に遊びを考えたり、組み立てたりする経験を重ねられるように環境を準備し援助していきます。
- いろいろな素材や表現方法で、伸び伸びと描いたり作ったりすることを楽しむ。
 - ・ 身近な素材や、新しい材料を使って、描いたり作ったりすることを楽しみます。自分なりに伸び伸びと表現している姿を認めていくことで、できた喜びを感じ、製作活動への意欲や自信をもてるようにしていきます。

◎5歳児 さくら組

- 考えやイメージを出し合いながら、友達と一緒に目的に向かって遊びを進めていくことを楽しむ。
 - ・ 共通の目的やルールを意識しながら友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わってきました。これからは、自分たちの遊びをより楽しくするために、互いに考えやイメージを伝え合い、工夫しながら遊びを展開できるように援助していきます。
 - ・ 学級全体で鬼遊びやドッジボールなどに取り組み、身体を動かす心地よさを味わわせ、運動会で得た自信をさらに伸ばしていきます。
- 学級の目的に向かって取り組む中で、一人一人が力を出し、やり遂げる満足感や達成感を味わう。
 - ・ 作品展に向けて取り組む中で、自分の表現を楽しんだり、友達と目的に向かって一緒に作る楽しさや、やり遂げた満足感を味わったりできるようにしていきます。

〈南山幼稚園と南山小学校 連携の生活のめあて〉

「正しいことばづかいをしよう」